

環境人間学研究所(博士前期課程)教員表

*印は、研究指導教員

(令和4年4月1日現在)

部門	教員名	専門分野	研究内容	担当科目名
I 人間環境部門	* 有満 秀幸	微生物学	食の安全性を脅かすヒトや家畜の病原菌の病原因子に関する研究、微生物の有効利用に関する研究	生命環境特論
	* 石倉 和佳	表象文化学	イギリスを中心とした風景論、庭園論、および環境と関連する文化表象に関する研究	近現代表象文化特論
	* 伊藤 美紀子	臨床栄養学、代謝栄養学	栄養が強く関わる疾患の予防・改善を目指した栄養療法のエビデンス探索。特に腎疾患、サルコペニアに関する研究。はりま姫路総合医療センターとの共同研究も実施予定。	実践栄養学特論、臨床食環境栄養特論
	* 乾 美紀	多文化共生教育、マイノリティの教育	文化的に多様な背景を持つマイノリティの子どもたちの教育問題と教育支援に関する研究	多文化共生教育特論
	* 井上 靖子	臨床心理学、分析心理学	心の諸問題に対する深層心理学的分析及びイメージ、からだ、想像力を手がかりとした心理臨床実践研究。	臨床心理学特論
	* 内田 勇人	小児保健学、老年学	子どもの発達と健康、若年者・高齢者に対するヘルスプロモーションに関する研究	健康発達特論
	* 尾崎 公子	教育学	学校づくりとまちづくりの両観点を踏まえた地域教育政策に関する研究	地域教育政策特論
	* 加藤 陽二	生化学、食品化学	老化や疾病に深く関連した「活性酸素」による生体傷害の機構解明とその予防	生命環境特論
	* 金子 一郎	分子制御栄養学、ビタミン学	各ライフステージや生活環境における栄養素の消化吸収、代謝、排泄の変化と分子メカニズムに関する研究。健康長寿のための栄養学研究。	生命環境特論
	木本 幸憲	言語学	フィリピンの少数言語の現地調査と、言語における認知、相互行為、文化の役割についての研究	言語学特論
	喜友名 菜織	民法法学、家族法	日独の親子法、とりわけ未成年養子制度に関する研究	家族法特論
	小村 智美	微生物学、免疫栄養学	モデル生物を用いた抗老化作用に寄与する食品因子の探索と機序解明	生命環境特論
	* 坂本 薫	食物学、調理学	調理・食品加工における食味向上に関する研究、および食生活・食文化にかかわる調査研究	食品科学特論、臨床食環境栄養特論
	* 高橋 綾子	アメリカ文学、アメリカ文化、環境文学	アメリカ文学・文化における環境と人間に関わる研究、アメリカ現代詩研究、環境文学研究	アメリカ研究特論
	* 寺西 雅之	文体論、英語教育・学習論	文体論を活用した文学・言語・コミュニケーション研究及び英語教育	環境英語表現特別演習
	* 鄭 成	歴史学・異文化交流	現代中国の対外交流史、知識人の精神史	比較言語・文化特論
* 中出 麻紀子	公衆栄養学	若年成人の食習慣に関する調査研究	実践栄養学特論、臨床食環境栄養特論	
* 永井 成美	栄養教育、栄養生理学	食教育プログラム・教材の開発と評価に関する研究 食事と健康に関する栄養生理学的研究	実践栄養学特論	

部門	教員名	専門分野	研究内容	担当科目名
I 人間環境部門	柳楽 有里	アメリカ文学、アメリカ文化	アメリカ文学作品に描かれる人種・ジェンダー・階級から読み解くアメリカ文化の研究	英語圏文化研究特論
	西村 洋平	哲学・倫理学	西洋古代の哲学・倫理学の研究と、それに基づいて現代の社会問題や人間のあり方について考察	人間学特論
	野村 健	生物物理学、運動生理学	機械受容チャンネルのゲーティング機構に関する研究 体力測定機器の開発及びトレーニング効果に関する研究	トレーニング特論
	保坂 裕子	生涯発達心理学、文化歴史的活動理論	子どもの発達に関わる活動システムに関する研究	生涯発達心理学特論
	* 村上 明	食品機能学	植物由来の生理機能性成分（ファイトケミカル）の作用分子メカニズムに関する研究	食品科学特論
	* 森 寿仁	運動生理学、トレーニング科学	子ども～アスリート～高齢者における効果的な健康・スポーツトレーニング方法の開発	生涯スポーツ教育特論
	山口 裕毅	教育哲学・教育思想史	教育の倫理性に関する研究、英国における教育実践に関する調査研究	教育原論特論
	* 吉田 優	臨床栄養学、代謝栄養学	オミックス解析を用いた炎症性疾患、代謝性疾患の病態解明ならびに新規治療法の確立	実践栄養学特論、臨床食環境栄養特論
	* 吉村 美紀	食品プロセス科学、食品物性	食品の物性と嗜好性、食品のテクスチャー・コントロール、高齢者用食品と増粘多糖類のレオロジーの研究	食品科学特論、臨床食環境栄養特論
II 社会環境部門	* 井関 崇博	社会学	環境・組織・文化のプロモーションにおけるメディア制作・運営・戦略に関する研究	環境社会学特論
	* 伊藤 雅之	生物地球化学	陸域の水圏に関わる物質循環機構について生物地球化学的な観点から研究する	水圏環境学特論
	* 宇高 雄志	住宅計画	アジアにおける人間居住と生活空間のデザイン	住宅計画特論
	* 宇野 康司	地質学	中生代以降の東アジアにおける地球環境変遷	環境動態解析学特論
	* 太田 尚孝	都市計画学	わが国の持続可能な都市の発展に資する計画制度や計画技術、プランナーのあり方に関する研究	都市計画特論
	* 大橋 瑞江	森林生態学	森林生態系を構成する生物・非生物要因の相互作用、人間活動と森林の環境形成機能との関わりを研究する	森林生態学特論
	* 奥 勇一郎	応用気象学	温暖化気候における台風等の極端気象およびその影響評価に関する研究、衛星リモートセンシングによるヒートアイランド現象に関する観測的研究	大気科学特論
	* 糟屋 美千子	言語社会学、メディア・ディスコース分析	メディア・ディスコースが現代社会の維持・変容に与える影響、及びその分析手法についての研究	言語社会分析特論
* 木村 敏文	画像工学、生態画像解析	昆虫を対象とした行動解析支援プログラム開発	環境画像解析特論	

部門	教員名	専門分野	研究内容	担当科目名
II 社会環境部門	* 木村 玲欧	防災心理学、 防災教育学	災害・防災をテーマにした、安全・安心な社会環境を実現するための心理・行動、社会システム研究	防災心理・行動科学特論
	* 杉山 武志	人文地理学	地域コミュニティの創造に向けた社会経済地理学的研究	地域コミュニティ特論
	竹端 寛	福祉社会学	福祉現場における脱施設化や脱管理・支配、権利擁護とエンパワメント、持続可能な地域福祉のあり方、およびオープンダイアログや対話的文化に関する研究	福祉社会学特論
	* 土川 忠浩	建築環境学	建築・都市空間における環境と健康・快適性、建築材料の熱・湿気的性能と省エネルギー、地域・都市気候と住宅・住まい方の関係、住環境教育に関する研究	住環境学特論
	* 中桐 斉之	生態情報学	モデリングとシミュレーションによる生物環境問題や社会問題に関する研究、携帯端末によるユーザインターフェースの研究	生態情報学特論
	* 中嶋 一憲	環境経済学	環境経済モデルによる政策評価のためのシミュレーション分析、および環境評価手法による環境の経済的価値評価に関する研究	環境経済・政策特論
	増原 直樹	環境政策論	地方自治体における環境関連条例・計画の策定プロセス分析、およびSDGsをはじめとする指標を用いた資源ネクサス（連環）解析に関する研究	環境経済・政策特論
	* 水上 優	建築論・ 建築設計学	建築設計行為における思索と制作の連関に関する建築論的研究	建築・インテリア設計特論
	水島 靖典	建築構造 構造解析	有限要素法を用いた構造解析による各種建築構造に関する研究	建築構造特論
	* 三田村 哲哉	建築史・意匠学	建築史において高評を得た秀作を通して、建築美を生み出す造形原理を解明する研究	建築意匠特論
	* 三宅 康成	農村計画学・ 農業土木学	農山村地域における農村計画手法の開発・提案、および土地利用、都市・農村交流に関する研究	農村計画特論
* 安枝 英俊	建築計画学	少子高齢社会・ストック型社会・環境配慮型社会に対応した建築計画に関する研究	建築計画特論	
III 共生博物部門	* 赤澤 宏樹	緑地計画学・ 造園学	緑環境や暮らしの表出を中心とした景観づくり、公園を中心としたまちづくりを通じた、人と自然が共生する環境創出の実践・研究	ランドスケープ計画特論
	池田 忠広	古爬虫両棲類学	小型爬虫両生類（カエル・トカゲ・ヘビ）の現生種、ならびに化石を対象とした骨学及び分類学的研究	古生物学特論
	* 石田 弘明	植生学、 保全生態学	森林群落、特に人間との関わりの深い照葉樹林、ブナ林、里山林の生物多様性とその保全・再生に関する研究	植生学特別演習
	* 太田 英利	系統分類学、 生物地理学、	脊椎動物、なかでも爬虫類や両生類を対象に、その進化、種分化の過程やその結果としての現在の多様性の把握や保全、こうした多様性を反映するための分類体系の構築などについて研究する。	系統分類学特論
	* 大平 和弘	環境計画学・ 造園学	人と自然がうまく調和した地域固有の風景を保全・創成するための、景観づくりやまちづくりの計画・マネジメントに関する実践と研究	ランドスケープ保全特論
* 栗山 武夫	保全生態学、 景観生態学	哺乳類（おもにイノシシ・アライグマ）の分布拡大や在来生態系への影響に関する研究	個体群生態学特論・ 野生動物管理フィールド 特別演習	

部門	教員名	専門分野	研究内容	担当科目名
III 共生 博物 部門	* 黒田 有寿茂	植物生態学、 植生学、保全 生態学	植物の生活史特性や生育環境特性、植生の組成・構造とその多様性の要因、生物多様性に配慮した植物の保全や植生の管理・再生手法などについて研究する。	植物生態学特論
	* 高木 俊	個体群生態学、 群集生態学	陸上の動物（おもに哺乳類・節足動物）を対象に、個体数や分布の時間的変動および生物間の相互作用のパターンとプロセスについて研究する。	個体群生態学特論
	高田 知紀	合意形成学、 地域計画論、 風土論	社会的合意形成の理論と技術、市民プロジェクトの推進とそのマネジメント手法、風土性に根ざした地域計画および地域マネジメント	国土空間学特論
	* 高橋 鉄美	魚類学、進化 生態学	淡水魚類を中心に、その生態や形態の多様性を進化学的な視点から研究する。また、集団遺伝の手法を用いた保全に関する研究も行う。	進化生態学特論
	* 中濱 直之	保全遺伝学、保全生 態学、系統地理学、 群集生態学	絶滅危惧種の減少要因、また遺伝情報に配慮した保全手法について、フィールド調査や遺伝解析などの手法から研究する。	分子生態学特論
	* 藤木 大介	森林生態学	森林生態系管理に関する研究。特に、ニホンジカが森林生態系に及ぼしている影響の解明と森林生態系保全のための適切な管理のあり方についての研究。	保全生態学特論
	* 藤本 真里	都市計画学	地域コミュニティの活性化をめざしたマネジメントの方法論や手法について、公園や博物館など公共施設、地域における実践に基づき研究する。	まちづくり特論
	* 森光 由樹	保全遺伝学 野生動物医学	遺伝的多様性を把握するために必要な、サンプルの収集、DNA分析および解析、遺伝的多様性回復の方法など実践的な手法について研究する。	保全生態学特論
	山崎 健史	系統分類学、 生物地理学	主に節足動物を対象に、形態学的な観察、遺伝解析などを行い、種の多様性を整理し、多様性が創出され維持されてきたメカニズムを研究する。	種生物学特論
	* 山端 直人	農村計画学 農業政策学 アクションリサーチ 論	獣害や放棄地増加などの農村問題を軽減できる社会モデルの育成や、地域が主体的に対策を持続できる仕組みづくりを研究する。	野生動物管理フィールド特別演習、ワイルドライフマネジメント特論
	* 横山 真弓	野生動物管理 学	野生動物の健全な個体群を維持し、人との軋轢を低減するための野生動物の保全と管理を実施するための基盤となるモニタリング手法について演習する。	ワイルドライフマネジメント特論、野生動物管理フィールド特別演習
頼末 武史	海洋生態学	海産無脊椎動物の幼生分散・着底機構に関する研究。海産外来種の分布拡大機構に関する研究。	海洋生物生態学特論	